



7月の「図書館おすすめ絵本」です

7月29日（金）の午前10時から11時まで、栗盛記念図書館1階多目的室において、「夏休み特別おはなし会」を開催します。読み聞かせボランティアサークル「おはなしの森」の皆さんが季節にちなんだ楽しいおはなしをしてくれますよ！ぜひ遊びにきてね。

	書名	「シロのきもち」		分類	Eシ
	著者	内田 かずひろ // 作 絵 柘野 浩一 // 文	出版社	あかね書房	
<p>シロ、なあに？シロ、なんていってるの？大好きな家族に伝えたいシロの気持ちって、いったいなんだろう？内田かずひろのマンガ『シロと歩けば』のお話を、歌人の柘野浩一による文章で絵本化。（所蔵：栗盛）</p>					

* そのほかの新着絵本 *

「てるてるぼうずさん」	てるてるぼうずをつくった、ゆうくとあいちゃん。ゆうくんは、てるてるぼうずに、「はやくてんきにしてください」とおねがいしますが、「ちょーっとまっててくださいね。カエルがみずあびしているからね」と返されます。あいちゃんもおねがいしますが…。（所蔵：栗盛）
「ふたごパンダのころころコロコロ」	ころんころん。あったかいひだまりできょうもころんころん。ひだまりはおかあさんのにおいがするから。心をころと書いたらころころころがった…。ふたごのパンダがとびたつ先は？心温まる物語。（所蔵：栗盛/おおとり号）
「アリのかぞく」	女王アリが公園の地面に巣をつくりました。巣の中で家族をつくり、協力してその数を増やし、巣を広げてゆきます。ところがある日、巣が石に囲まれて広げられなくなってしまいました。すると、働きアリが家族をくわえて持ち上げ、どこかへ運びはじめ…。（所蔵：栗盛）
「あげる」	サクッ カラッ ジュワー…。「あげる」音は、聞くとおなかがすいてくる、とぴっきりイカす音。からあげに、かきあげに、コロケ、とんかつ。おいしいあげものが大集合。ライブ感たっぷりに届る、おいしい絵本第2弾。（所蔵：栗盛）

	書名	「ながれ星のよる」		分類	Eナ
	著者	たむら しげる // 作	出版社	復刊ドットコム	
<p>「ほんじつ、ごご8時、すりばち島にながれ星がふります」テレビの声にさそわれて、ロボットのランスロットは、リンゴの木とふたり、すりばち島をめざします。96年リブポート刊の再刊。（所蔵：栗盛）</p>					

* そのほかの『おほしさま』の絵本 *

「ほしのメリーゴーランド」	「お星様の世界に遊びに行けますように」ひなちゃんをお願いすると、不思議なことが…。天体写真と絵を組み合わせた、宇宙に広がる遊園地へといざなう絵本。（所蔵：栗盛）
「ほしのこんぺいとハンター」	ひとりでは歩けない猫のつぐちゃんは、眠ると人間には内緒の探検に出かけます。「月を食べるとおいしくて夢が叶う」と聞きさっそくトライ。どうやっても取れなくてしょんぼりした先にいたのは、今は亡き先住猫だったので。（所蔵：栗盛/田代）
「星と星座のふしぎえほん」	春夏秋冬の主な星座とその伝説を紹介するとともに、太陽系の8つの惑星の特徴、惑星の動き、星までの距離や星の明るさと色などを、楽しい絵や図で紹介する。夜空を見るのが楽しみになる知識絵本。（所蔵：比内）
「ほしぞらでんしゃりゅうせいごう」	寝台特急りゅうせいごうでお泊まりの旅に出発。車両はどうなってるかな？食堂車では何を食べてる？電車の中を見よう。星座の絵探しが楽しい絵本。左右両開きのページ、見返しにあとがき等あり。（所蔵：栗盛/花矢）